



シンボルツリー：たぶの木

令和8年度 桃川小学校の教育

本校は、明治6年12月に開校し、今年で153年目を迎えます。著名な詩人である萩原恭次郎の母校でもあります。平成27年度から群馬大学の教育実習協力校として教育実習生の育成に努めており、教職員も児童も教育実習生とともに学び合いながら成長していく姿がみられます。

今年度も「**も**っと **も**ーっと **か**がやく **わ**たしと **小**学校」を合言葉に、児童一人一人の思いや言葉を大切に、目標に向かって主体的に取り組む環境づくりと、教師自身の「ワクワク」や「チャレンジ」によって児童が「おもしろい！」と思える授業づくりに努め、「チーム桃川」の教職員が一丸となり「みんなが輝ける学校」の実現に向けた教育活動を推進してまいります。



マスコット：ももかわうそ

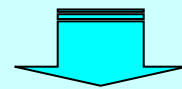
学校教育目標

「夢と希望を育む教育」の実現を目指し、心身ともに健やかで生きて働く知恵をもった児童の育成に努める

具体目標

やさしく強い子

児童一人一人の気持ちに寄り添い、児童相互や児童と教師の心のふれあいを大切にした温かい学級経営、教育活動を通して、豊かな心、高い規範意識、自立性・社会性を身に付けた児童を育成します。

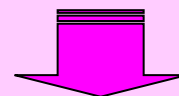


- 自分から進んであいさつをします。
- その場に応じた正しい言葉づかいをします。
- 友だちにやさしくして、いじめはしません。
- お互いに「さん・くん」をつけて呼びあいます。
- 自分たちで居心地のよい学級・学校づくりを考えます。
- よいことと悪いことの判断ができます。

方針

よく考え進んで学ぶ子

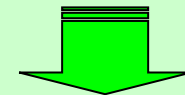
「主体的・対話的で深い学び」の授業を通して、学ぶ楽しさや友達と学び合う喜びを実感しながら、学ぶ意欲、基礎学力とそれらを活用する能力、望ましい学習習慣を身に付け、エージェンシーを発揮できる児童を育成します。



- 学習に集中して取り組みます。
- 先生や友だちの話をしっかり聞きます。
- 自分に合った学習の進め方を見つけます。
- 自分たちで学習課題を見つけて、友だちと協力しながら解決します。
- 自分の意見や考えをはっきり伝えます。
- 本をたくさん読みます。

たくましくやりぬく子

安全教育や健康教育の充実に努め、体力や基本的な生活習慣、周りの状況を判断して安全に行動できる能力を身に付け、心身の健康や自他の命を大切にする児童を育成します。

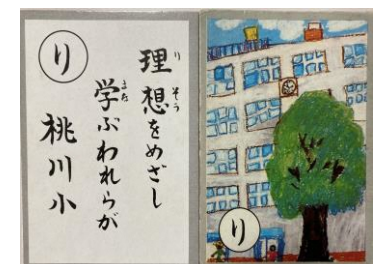


- 元気に登校します。
- 運動や外遊びを楽しみます。
- 給食をおいしく食べます。
- 係や当番の仕事をきちんとやります。
- 安全に気をつけ、命を大切にします。
- 自分から粘り強く、最後までがんばろうとします。

育てたい児童の姿

特色ある教育活動

- 協働的な生徒指導体制と、一人一人を大切にした特別支援教育を充実させ、特別な配慮を必要とする児童への理解と認識を深め、個に応じたきめ細かな指導を組織的に推進します。
- 学校、家庭、地域との信頼関係のもと、それぞれの教育機能を十分発揮できるように連携・協力し、地域に根ざした開かれた学校づくりを推進します。



桃川小かるたより